児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス 事業所における自己評価表結果(公表)

公表: 令和5年3月31日

事業所名 はあとm+M2新山口

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標、現状等
環境	1	利用定員は、指導訓練や活動スペース等との関係で適切であるか	3	1		活動の場所と、個別で支援する場所とエリアを分けて対応している
体	2	職員の配置数は適切であるか	4	0		基準に沿って職員の配置がされている。
制整備	3	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間になっているか	4	0		パーテンションで仕切りをし、見通しが持ちやすいよう工夫している
	4	保護者の意向を把握し、業務改善につなげているか	4	0	保護者面談の実施	面談などの機会を使い、意向確認や意見交換できたらと思っています。
業務	5	自己評価の結果がホームページで公開されているか	4	0		毎年、法人のホームページで公表している。 掲載は3月後半の予定です。
改善	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	4		第三者評価は未実施。今後、実施を検討していく。
	7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	0	毎月、定例研修会に参加	定例研修は、毎週、様々なテーマで実施されている。
	8	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析 した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成してい るか	3	0	個人面談を実施	利用者ひとりひとりアセスメントを行い、個別支援計画に基づき支援内容を 決めている。年度末に個別面談も実施し保護者の意向も取り入れている。
	9	支援計画に沿った支援が行われているか	5	0		利用者ひとりひとりアセスメントを行い、個別支援計画に基づき支援内容を決めている。
適	10	職員は、児童発達支援又は放課後等デイサービスガイドラインを概ね理解しているか	5	0	定例研修	定例研修の一環としてガイドライン周知を取り入れている。
週切な	11	活動プログラムはチームで立案しているか	5	0	行事計画	常勤職員を中心に、立案。利用者第一に考え、職員間の連携に努める。
支援	12	平日、休日、長期休暇の別に応じて、課題を細やかに設定しているか	5	0		感覚統合療法など取り入れ、いろんな体験ができるよう工夫し課題を設定していきたい。
の提	13	自然に触れる機会を設け、季節の変化に興味をもてるよう、豊かな感性を 培っているか	5	0		季節の行事など、こどもたちが興味が持てるよう工夫している。
供	14	社会経験の幅を広げていくために、地域等において行われている行事やイベント等に参加するなど、地域との交流を図っているか	4	1		コロナ流行の影響で、思うように交流はできていない。今後はもう少し外部と の接点を持てるよう工夫していきたい。
	15	支援開始前には職員間で、その日の支援の内容や役割分担について確認しているか。また、支援の振り返りを行い、職員間で共有しているか	5	0		評価ツールを使い、事前に保護者と支援内容について話し合いを持っている。
	16	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善等につなげているか	5	0		定期的に支援内容を協議している。その都度、状況の変化に対応できるよう 連携を取るようにしている
	17	サービス担当者会議には、その子どもに精通した職員が参画しているか	5	0		会議の際、必要時、専門職も同席させるようにしている。
関	18	地域自立支援協議会子ども部会等に積極的に参加しているか	3	1	こども部会	こども部会には積極的に参加するようにしている。
係機関	19	学校との情報共有(支援方針、年間計画・行事予定等の交換等)、連絡調整 (送迎時の対応、トラブル発生時の連絡等)を適切に行っているか	5	0		送迎の都度、担任教諭と情報交換している。児童発達については、幼稚園 保育園との連携は保護者を通してしかおこなっていないため、どう情報共有 していくか、課題である。
や保	20	学校の行事や学校参観に参加しているか	0	3		放課後の児童なし
護者と	21	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを支援している場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	3		対象者なし
の連携	22	障害のない子ども達との交流の機会があるか(児童発達支援、放課後等デイ)	3	0		公共施設等を使いできるだけ色んな人と接点を持ってもらうようにしている。
	23	送迎時や連絡帳等を通じて、日頃から子どもの様子を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題等について共通理解を持っているか	3	0		送り迎え時や連絡帳で、児童の様子等を保護者と伝え合っている。
	24	運営規程、支援の内容、人員体制、利用者負担、苦情処理の手順、緊急時 の連絡体制等を丁寧に説明しているか	3	0		送迎や面談などの機会などを使い、真摯に対応させていただいていると思う。
保	25	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	0		できる範囲で応じている。適切な助言ができない場合は、職員で話し合い、 適切な助言ができればと思います。
護者等	26	保護者会や親子行事を開催しているか	0	3		コロナ禍のため、今年の実施は控えました。
等への説	27	保護者等からの苦情について、苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者 委員の存在が周知されているか	3	0		事業所の苦情受付担当者、責任者の名前や法人の第三者委員の連絡先等 を重要事項説明書に記載している。今後もこれらの周知に努めます。
説明書	28	苦情があった場合は、迅速かつ適切に対応しているか	3	0		事実確認を行い、直ぐに対応するよう努めている。
責任等	29	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信 しているか	3	0	SNS おたより、広報誌の発行	定期的におたより等で情報発信をおこなっている。
	30	個人情報に十分注意しているか	3	0	職員は守秘義務の誓約書 提出	保護者には、事前に写真の掲載その他の同意を得て対応している。
	31	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図って いるか	1	2		コロナ禍のため、人との接点は少し控えています。状況をみて、色んなイベントには参加していきたい。
非	32	子どもの事故やケガ、健康状況の急変、感染症や食中毒などが生じた場合の連絡、処置方法等に関するマニュアルが作成され、職員はこれを熟知しているか	3	0		感染症、食中毒などは定例研修に参加している。面談時に緊急対応規定を 書面で配布している。
常時等	33	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	0		避難訓練等は定期的に実施している。
寺の対応	34	やむを得ず身体拘束を行わざるを得ない事態が想定される場合、事前に保 護者に十分に説明し、了解を得た上で、計画に記載しているか	3	0	月1で委員会を開催	身体拘束等おこなう場合、保護者の同意を得るようにしている。
心	35	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	0	月1で委員会を開催	報告書、護事録を供覧している。